



## 皮膚科専門研修の魅力

山下 あや 皮膚科 医員

2018年3月 弘前大学卒

皮膚科専門研修プログラム 2020年度開始



私は青森県立中央病院での初期研修を経て、後期研修として弘前大学医学部附属病院皮膚科研修プログラムを選択しました。皮膚科医を志したきっかけは、学生実習や初期研修で、外用処置や生検・手術などの手技をたくさんさせていただき楽しかったことと、治療を通じて皮疹が治っていく様子が目に見えてわかり、喜びとやりがいを感じたことです。もっと診断や治療技能を極めたい、新生児から高齢者まであらゆる世代の診療に携わりたいという思いもあり、皮膚科を専攻しました。

皮膚科の魅力は、視診・触診や病歴から鑑別疾患を挙げ、検査値や病理組織をみて診断し、内科的・外科的治療を行うという、自己完結型の診療ができることです。炎症性疾患、感染症、膠原病、腫瘍など、多岐にわたる分野を扱うことも皮膚科の特徴であり、当科では幅広く学ぶことができます。大学病院では専門的な症例を経験できる一方で、入局1年目の夏から皮膚科医として関連病院の外来診療も行い、ここではcommonな症例も数多く経験できています。

当科の先生方は優しく気さくな方ばかりで、わからないことがあればいつでも丁寧に教えてくださいます。温かく親しみやすい雰囲気の中で、充実した日々を過ごしております。興味のある方は、ぜひ見学や説明会に来てください。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしております。



創部処置中



腫瘍切除+皮弁作成中